●全機連・平成26年度機械出荷統計

2.3%増の約446億円

単位：台

国産機/輸入機	容量区分	平成25年度	平成26年度 国内向け	平成26年度 海外向け	平成26年度 合計	(前年度比)
合成溶剤ドライ機	小型(10kg以下)	9	8	0	8	89%
	中型(11～20kg)	35	16	0	16	46%
	大型(21kg以上)	14	13	0	13	93%
	計	58	37	0	37	64%
石油系溶剤ドライ機	小型(10kg以下)	42	59	0	59	140%
	中型(11～20kg)	102	142	5	147	144%
	大型(21kg以上)	123	97	7	104	85%
	計	267	298	12	310	116%
洗濯脱水機	小型(7～19kg)	3,108	2,862	17	2,879	93%
	中型(20～30kg)	2,699	2,526	23	2,549	94%
	大型(31kg以上)	773	778	48	826	107%
	計	6,580	6,166	88	6,254	95%
乾燥機	小型(7～20kg)	3,964	3,966	2	3,968	100%
	中型(21～50kg)	2,840	2,664	19	2,683	94%
	大型(51kg以上)	292	305	21	326	112%
	計	7,096	6,935	42	6,977	98%
プレス機	綿用プレス機	171	111	1	112	65%
	ウールプレス機	420	306	20	326	78%
	ワイシャツプレス機	405	299	132	431	106%
	計	996	716	153	869	87%
	合計	14,997	14,152	295	14,447	96%

出荷台数は3.7%減

洗濯脱水機の小～中型が低調

（一社）日本産業機械工業会業務用洗濯機部会と全日本クリーニング機械連合会（塩出攻部会長・会長）は、平成27年度事業計画及び26年度機械出荷統計等を発表した。

26年度の機械出荷は、1万4447台で、前年度から550台減、3・7%減少であったが、出荷金額（決算分）では、10億円増の約446億円（2・3%増）となった。機械出荷は平成21年度に約349億円まで落ち込んだが、以降は震災のあった23年度を除けば緩やかな回復基調にあり、20年度の約449億円に近づいている。

機種別に見ると、まず「合成溶剤ドライ機」は21台減の37台。規制の厳しいパーク用の購入は激減し、合成溶剤ドライ機は低調が続いている。

「石油系溶剤ドライ機」は、前年度比116%の310台。まだ分母は小さいが、中型（11～20kg）が147台で44%増となるなど、冷え込んでいたホームクリーニング分野の設備投資に明るい兆しも見えた。

「洗濯脱水機」は5%減の6254台。リネンサプライ工場等で使用される大型（31kg～）は7%増となったが、小型・中型がいずれも数%の減少となった。

「乾燥機」は2%減の6977台。小型（7～20kg）は横ばい、大型（51kg～）は12%増となったが、中型（21～50kg）が6%減となった。「プレス機」は869台で13%減。ワイシャツプレスは6%伸びたが、綿用プレス35%減、ウールプレスが22%減となった。

また、同部会では、機械譲渡者等に残留リスク情報を使用者へ提供することを求めた改正労働安全衛生規則の施行適用に伴い、「リスクアセスメントに係るガイドライン」を作成。これにより機械の危険性の通知とともに、ユーザーに求める安全策などの情報提供に努めるとしている。

編集後記

◆最近のクリーニング業界の中でよく耳にする事「宅配クリーニング」。昔であれば宅配クリーニング＝外交営業の事だった。今では宅配＝ネットや電話で注文し、宅配業者が集荷するクリーニングの事を指している。各クリーニング店様のホームページでもネット受付の情報もどんどん紹介されている。本来クリーニング業界が先行してやるべき事だが、異業種からの参入の方が早かったように思われる。

◆それに伴いトラブルも増えているとの事。トラブル件数の増加は、サービス提供側のモラルの問題によることが多いように言われているが、本当にモラルの問題でトラブルが増えているのか、実際には宅配クリーニングでトラブルが起きる比率は下がっているのに、宅配の利用件数が急拡大しているがゆえに件数の増加が目立つようになってきたのかは解らない。

◆間違いなくいえるのは、宅配の利用者は増えているという事。それも今迄クリーニング利用をしたことのない若者の利用者が増えている事。その利用者は価格重視では選んでおらず、今後も宅配を利用したいと考えている事。貴方は宅配クリーニングに積極的に参入しますか？　それとも既存受付で何か良い対処方法を考えていますか？

クリーニングについて知ってもらおう！

大好評の肩貼りニュースレター

かなめ流通G

かなめ流通グループでは、消費者の方にもっとクリーニングのことを知ってもらおうと、『肩貼りニュースレター』を発行しています。発行を開始した2012年5月から今年6月までで トータル825万枚を販売するなど、お陰様で大好評！

「また同じような内容…」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、こうしたことを継続して消費者に「伝える」ことが、これからの業界には必要ではないでしょうか？

使い方は、お客様の衣類に貼ってお返しするだけととっても簡単。月替わりですので、お客様にいろだけ色落ちしてしまう心配がありますからね。

9月号は「クリーニング店のドライクリーニング注文いただけたら、月末に お届けします。サイズはA6（105×148㎜）、価格は500枚／包＝1000円＋税です。1包からでも購入できます（ただし、送料・代引き手数料が別途必要）。詳しいお問い合わせや注文は、最寄りのかなめ会員機材商、または事務局（TEL03・5295・0136）まで。

今回は、8月号～10月号の見本（実物はカラー）を掲載しました。

8月号は、食べこぼし・飲みこぼしの際、「お店のおしぼりで拭き取るのはNG」と注意する内容。塩素系漂白剤が残っていて、拭き取ったところだけ色落ちしてしまうことがあります。

10月号は「シワシワ、カッコ悪い」と、家庭でできる簡単なシワの伸ばし方をアドバイス。

この『肩貼りニュースレター』は、毎月1回の発行。毎月10日までにご注文いただけたら、月末

▲8月号

▲9月号

▲10月号

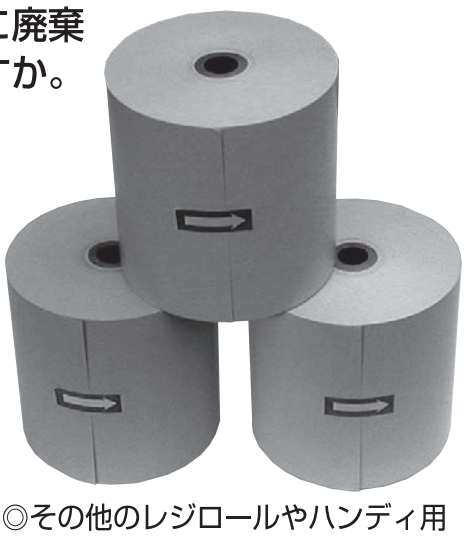
レジロール

クリーニング業界のロールは引換券です。
お客様がスーパーなどの伝票と一緒に廃棄しないよう対策を講じてはいかがですか。

＝かなめ流通グループ会員へご相談を＝

◎カラーロール
お客様が一目でクリーニング伝票とわかるように。（廃棄防止策）
他店との差別化を図るために。
サイズ：ヨコ巾80ミリ×直径80ミリ×穴12ミリ
色　：ピンク・クリーム・ブルー・グリーン・オレンジ・紫・セピア

◎白色ロール
サイズ：①ヨコ巾80ミリ×直径80ミリ×穴12ミリ　③ヨコ巾62ミリ×直径60ミリ×穴12ミリ
②ヨコ巾57ミリ×直径80ミリ×穴12ミリ



◎その他のレジロールやハンディ用ロールはお見積り致します。

小宮山印刷工業株式会社　〒162-0808 東京都新宿区天神町78　TEL　03－3268－3084
お問い合わせ　かなめ流通グループ　〒101-0043 東京都千代田区神田富山町8　TEL 03－5295－0136（アツミビル）